

公益財団法人山田満育英会  
事業計画書

自 令和 8 年 1 月 1 日  
至 令和 8 年 12 月 31 日

1. 財団の広報活動

大学の奨学金担当窓口を対象に、事業活動周知のためパンフレットの配布や奨学金制度の説明を通じて広報活動をおこなう。

2. 奨学金支給事業

「医療機器業界の発展に寄与する学生を支援する」という財団の設立趣旨に基づき、理学・工学・情報学・医学（医用工学）の分野において、向学心に燃える学生に対し、勉学や専門知識・技術の習得を支援するため奨学金の支給をおこなう。

1) 対象者

- ①国内の大学・大学院に在籍し、理学・工学・情報学・医学（医用工学）の分野で修学しており、医工系の技術開発職または医工系の技術開発に関する研究職を目指す者
- ②人物・学業について優秀で、経済的理由により修学が困難であると認められる者
- ③大学長等の推薦を受けた者

2) 奨学金支給額

支給総枠：960 万円相当

支給額：1 名につき原則月 4 万円、年間 48 万円を支給する

採用予定人数：20 名（令和 7 年度実績 24 名）

3) 募集・応募方法

大学の奨学金担当窓口を通じて募集をかけるとともに、当財団ホームページにおいても募集要項を公開する。申請書などの提出書類は、ホームページからすべてダウンロードできるよう整備する。

申請者は財団所定の形式に従い、大学長等の推薦を得て奨学金担当窓口を通じて応募する。

#### 4) 募集期間

令和8年4月1日から同年5月31日まで

#### 5) 選考方法

提出された申請書類をもとに経済状況、学業成績、作文（新規申請者のみ）による人物評価を点数化し、各点数を合算した結果で採用者を決定する。なお、経済状況および学業成績は事務局が集計し、作文は選考委員が採点するものとする。

### 3. 奨学生交流会の実施

採用した奨学生を対象に、財団の設立趣旨を理解し医療機器という分野への関心を高めてもらうことを目的に、全国の奨学生同士が交流できる機会を設ける。